

HANDY STONE 施工上の注意

必ずお読みください

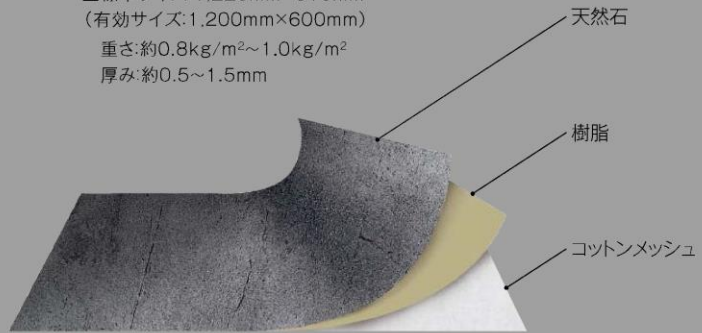
HANDY STONE Soft

ハンディストーン ソフト

- ・より薄く、より軽く、より柔軟になったハンディストーンソフトは、屋内や家具の装飾に最適です。

※防火材料ではありません
※外装には使用できません

■標準サイズ:1,220mm×610mm
(有効サイズ:1,200mm×600mm)
重さ:約0.8kg/m²~1.0kg/m²
厚み:約0.5~1.5mm



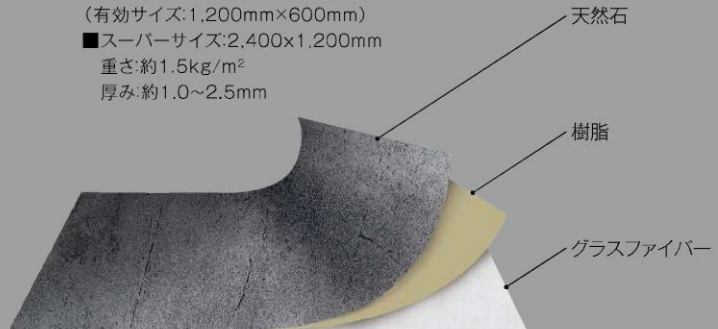
HANDY STONE Hard

ハンディストーン ハード

- ・建築材料としてこれまでにない革新的な商品です。
- ・内装、外装で石材では不可能だった部位への使用が可能になりました。

※防火材料ではありません

■標準サイズ:1,220mm×610mm
(有効サイズ:1,200mm×600mm)
■スーパーサイズ:2,400×1,200mm
重さ:約1.5kg/m²
厚み:約1.0~2.5mm



免責事項

(設計施工の際は、次の点に充分配慮下さい)

- 当社ではあくまで**内装用**として推奨致します
- 防火材料では無いため、火気周りへの使用は避けて下さい
- 水廻り、及び床への使用は避けて下さい

- メーカー及び当社が推奨する標準仕様以外に使用者の指示した仕様・施工方法により問題が生じた場合
- 建物の構造・下地の変形・老朽化、外部の衝突など外的要因により問題が生じた場合
- 通常の経年劣化に伴う埃等による仕上の汚れの場合
- 極めて高温多湿な環境下でカビ、又は金属錆による汚染が生じた場合
- 地震、台風などの自然災害に起因する問題が生じた場合

設計・選択上の注意

- ハンディストーンは色・凹凸・模様・重さが想像以上に1枚1枚異なります。
- ハンディストーンは天然ものですので、下地の状態(不陸等)によって数ミリ程度の隙間があく場合がございます。
- ハンディストーンは石粉が落下する場合がございます。食品等に接する部位でのご使用はお控え下さい。

施工上の注意

下地

- 適用下地は合板・石膏ボード等、基本的に施工面が平滑である事
- 下地材が油で汚れていたり、ペンキ塗装をされている場合は、新規に下地の作成又は除去してから施工して下さい
- ハンディストーンは ソフトタイプ ≒0.8mm・ハードタイプ ≒1.5mmと薄いく、下地の不陸を拾い易いためパテ処理等の適切な処置が必要です
- ソフトタイプは局面への施工も可能です(R=400程度)
- リフォームなど下地に壁紙が貼ってある場合、壁紙を剥がしてから施工して下さい



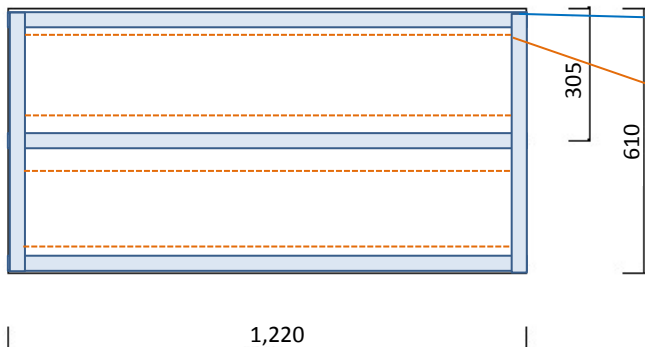
加工・切断

- ソフトタイプはカッター、はさみ等で用意に切断できます
- ハードタイプは金鋏、防塵電動丸鋸、万能はさみ、切断用砥石付サンダーで切断できます
- 手引き鋸の場合、細目の刃を使用して下さい
- 電動工具で切断される場合、粉塵が出ますので必ず防塵マスクとゴーグルを着用して下さい
- その他切断に関し、工具メーカーの使用説明書に従って取扱い下さい
- 切断後切り口がささくれた場合は、サンドペーパー等で摺り落として下さい



接着剤について

- 両面テープは 古藤工業(株)「布両面テープW-501」 推奨
0.4mm厚 25mm幅×15m巻
- 接着剤は オート化学工業(株)「オートンアドハー1000R」 推奨
320ml/本



- 端部、長辺中央部に両面テープを取り付ける
(平面施工の場合、1巻で本体2枚施工目安)
- 両面テープの内側に
接着剤ノズル高さ6mm目安で塗布して下さい
(平面施工の場合、1本で本体2枚施工目安)
- 曲面部施工の際は、剥がれない用に
多めに接着剤・両面テープの本数を
増やして下さい

施工について

- 施工について必ず水平、垂直を出してから行って下さい(墨出し)
- 接着剤を塗布後、速やかに両面テープの離型紙を剥がし、丁寧に貼り付け下さい
- 貼り付け後ローラー等で押し付けて、ハンディストーンと下地をよく密着させて下さい
- 目地仕上げにする場合は、厚めのテープではなく0.5mm前後の
薄いテープをご使用下さい
- 床、天井、他の壁との取り合い部分は5mm～10mmの隙間を空けて
貼り付けて下さい



施エイメージ



アルジェント



タンイエロー



ディーブラック



ベルデ